

第4回厚真町議会定例会説明資料

令和6年12月11日

目 次

厚真町スポーツ施設設置条例の一部改正について	2 頁～4 頁
新町地区大規模盛土造成地滑動崩落防止工事（その5）請負契約の変更について	5 頁
財産の取得について	6 頁～7 頁
財産の取得について	8 頁～10 頁
令和6年度厚真町一般会計補正予算（第13号）について	11 頁～22 頁
専決処分（防災備蓄倉庫建設工事請負契約の変更）の報告について	23 頁
専決処分（豊沢地区大規模盛土造成地滑動崩落防止工事（その5）請負契約の変更）の報告について	24 頁

厚真町スポーツ施設設置条例新旧対照表

改 正 後		改 正 前	
第1条 (略)		第1条 (略)	
(名称及び位置)		(名称及び位置)	
第2条 スポーツ施設の名称及び位置は、次のとおりとする。		第2条 スポーツ施設の名称及び位置は、次のとおりとする。	
名称	位置	名称	位置
厚真町スポーツセンター	厚真町字本郷234番地6	厚真町スポーツセンター	厚真町字本郷234番地6
かしわ公園野球場	厚真町字本郷283番地37	かしわ公園テニスコート	厚真町字本郷283番地1
新町町民広場パークゴルフ場	厚真町新町99番地2、16番地2	かしわ公園野球場	厚真町字本郷283番地1
本郷いこいの森パークゴルフ場	厚真町字本郷37番地	上厚真運動広場	厚真町字上厚真18番地1
上厚真パークゴルフ場	厚真町字上厚真72番地5	新町町民広場パークゴルフ場	厚真町新町116番地2
厚真町民スケートリンク	厚真町新町21番地1	本郷いこいの森パークゴルフ場	厚真町字本郷37番地
あつまスタードーム	厚真町字本郷234番地6	上厚真パークゴルフ場	厚真町字上厚真72番地5
上厚真中央公園運動広場	厚真町字上厚真252番地28	厚真町民スケートリンク	厚真町新町21番地1
浜厚真野原公園サッカー場	厚真町字浜厚真300番地8	あつまスタードーム	厚真町字本郷234番地6
		上厚真中央公園運動広場	厚真町字上厚真252番地28
		浜厚真野原公園	厚真町字浜厚真300番

厚真町スポーツ施設設置条例新旧対照表

改 正 後	改 正 前
	サッカー場 地8
第3条 (略)	第3条 (略)
(使用の許可)	(使用の許可)
第4条 (略)	第4条 (略)
2 (略)	2 (略)
3 スポーツ施設の使用が次の各号に該当するときは、使用の制限することができる。	3 スポーツ施設の使用が次の各号に該当するときは、使用の制限することができる。
(1) <u>公の風紀</u> を害し、又は秩序を乱すおそれがあるとき。	(1) <u>風俗</u> を害し、又は秩序を乱すおそれがあるとき。
(2)～(3) (略)	(2)～(3) (略)
第5条 (略)	第5条 (略)
(使用料)	(使用料)
第6条 (略)	第6条 (略)
2 前項の使用料は、次に掲げる場合を除くほか、そのスポーツ施設に応じ別表第1から別表第4までに定める額とする。	2 前項の使用料は、次に掲げる場合を除くほか、そのスポーツ施設に応じ別表第1から別表第4までに定める額とする。
(1) 上厚真中央公園運動広場、新町町民広場パークゴルフ場、本郷いこいの森パークゴルフ場及び上厚真パークゴルフ場については、無料とする。	(1) <u>上厚真運動広場</u> 、上厚真中央公園運動広場、新町町民広場パークゴルフ場、本郷いこいの森パークゴルフ場及び上厚真パークゴルフ場については、無料とする。
(2)～(4) (略)	(2)～(4) (略)
第7条～第15条 (略)	第7条～第15条 (略)

厚真町スポーツ施設設置条例新旧対照表

改正後	改正前																								
附 則 1～2 （略） 別表第1～別表第2 （略） 別表第3(第6条関係) 野球場等使用料 <table><tr><th>区分</th><th>単位</th><th>使用料</th></tr><tr><td>野球場</td><td>1時間</td><td>1,020円</td></tr><tr><td>スケートリンク</td><td>1時間</td><td>510円</td></tr></table> 備考 別表第4 （略）	区分	単位	使用料	野球場	1時間	1,020円	スケートリンク	1時間	510円	附 則 1～2 （略） 別表第1～別表第2 （略） 別表第3(第6条関係) 野球場等使用料 <table><tr><th>区分</th><th>単位</th><th>使用料</th></tr><tr><td>野球場</td><td>1時間</td><td>1,020円</td></tr><tr><td>テニスコート</td><td>団体 使用</td><td>1,020円</td></tr><tr><td></td><td>個人 使用</td><td>100円</td></tr><tr><td>スケートリンク</td><td>1時間</td><td>510円</td></tr></table> 備考 別表第4 （略）	区分	単位	使用料	野球場	1時間	1,020円	テニスコート	団体 使用	1,020円		個人 使用	100円	スケートリンク	1時間	510円
区分	単位	使用料																							
野球場	1時間	1,020円																							
スケートリンク	1時間	510円																							
区分	単位	使用料																							
野球場	1時間	1,020円																							
テニスコート	団体 使用	1,020円																							
	個人 使用	100円																							
スケートリンク	1時間	510円																							

工事名：新町地区大規模盛土造成地滑動崩落防止工事(その5)
請負業者：北海土建・丸斗特定建設共同企業体

区分	工事概要	契約金額 (税込)	工期
変更前	排水管路工(推進管路工)φ600mm L=240m 立坑工 4箇所 薬液注入工 4箇所 組立マンホール工 4箇所	302,962,000円	令和5年9月15日 ～ 令和7年3月15日
変更後	概要変更なし	326,590,000円	工期変更なし

推進管施工における薬液注入作業において、土質調査の結果、薬液注入の方式および注入範囲の変更が必要となりその変更に伴うもの(12,236千円の増)

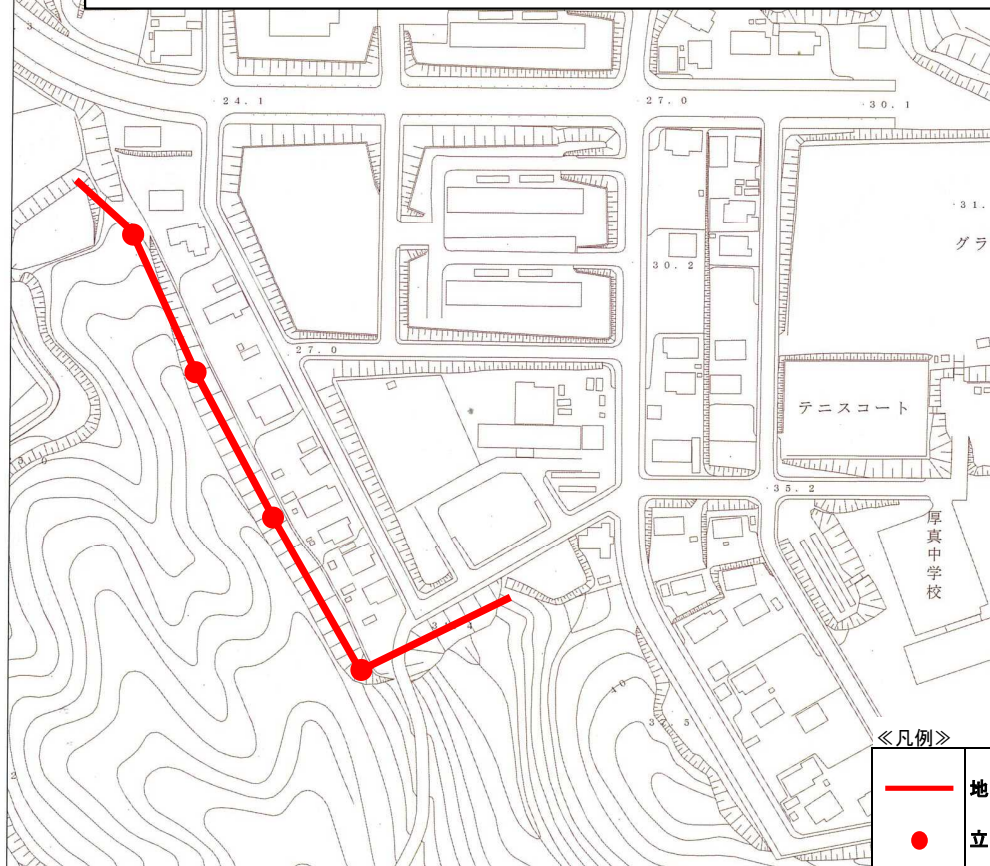
No.2立坑とNo.3立坑の一部区間において管路を曲線に推進する作業が必要となったもの
(3,600千円の増)

立坑の埋戻し材料において現地発生土では埋戻し材料に必要な条件を満たしていないことから埋戻し材料を
購入材料に変更したもの(5,000千円の増)

No.4立坑の仮設鋼材の撤去において一部の鋼材が撤去できない部分が発生し、この鋼材分を補償補填した
ことによるもの(3,792千円の増)



新町地区大規模盛土造成地滑動崩落防止工事(その5)
位置図



財産の取得（ファイルサーバー）に関する資料

1 ファイルサーバーの購入について

当町で現在使用しているファイルサーバーは平成 30 年に購入したものであり、導入から 7 年近く経過している。ファイルサーバーの老朽化、またそれに伴い、現在のところ復旧はしているものの一時、使用できない状態となるなど不具合も発生しており、また、容量不足も切迫してきているため、新たなファイルサーバーを購入する。

2 随意契約とした理由

下記業者は当町のファイルサーバーを構築した実績があり、また、ファイルサーバーと密接に関係するアクティブディレクトリサーバー（職員がファイルサーバーにアクセスする際には、アクティブディレクトリ機能を使用しアクセス権限を制御している）の構築、保守を実施している同社がファイルサーバーを構築することで、スムーズで確実な構築が進められることや、煩雑になりがちな、アクティブディレクトリとファイルサーバーの管理体制が同社に一本化されることで維持管理も簡素化、効率化される。

以上の理由から、地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号により、同社と随意契約とした。

3 見積り合わせ結果

（金額単位：円）

設計金額	予定価格 （税込み）	契約金額 （税込み）	契約金額/ 予定価格	取得予定年月日	見積提出回数
8,800,000	8,800,000	8,800,000	100%	令和 7 年 3 月 31 日	1 回

4 指名業者一覧表

商号又は名称	主な営業 品目	営業年 数	従業員数	本社	最近における実績		見積金額
					事業名等	請負金額	
東日本電信電話株式会社	通信機器 販売等	25 年	4950 人	東京都	ガバメントクラウド運用管理補助業務 （ゲートウェイ構築）	49,952,540 円	8,800,000 円

5 今回購入する機器について

(1) メインサーバー 1台

職員 PC と接続し、ファイルサーバーを稼働させるための機器。

機器のメーカー・型番等

機器名	メーカー名	型式名	台数
メインサーバー	日本ヒューレット・パッカー ド合同会社	HPE StoreEasy1470	1

(2) NAS (ネットワーク接続型ストレージ) 1台

メインサーバーのバックアップデータを保管するための機器。

機器のメーカー・型番等

機器名	メーカー名	型式名	台数
NAS	株式会社アイ・オー・データ 機器	HDL4-Z22SATB	1

6 購入方法

北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業による割賦購入とするため、納入業者との契約は北海道市町村備荒資金組合となる。

① 償還期間 令和7年度～令和10年度

② 利率(予定) 年0.3%

③ 元金 8,800,000円 利子 59,400円

償還額 8,859,400円

④ 償還年次予定表 (単位:円)

年度	7年度	8年度	9年度	10年度	計
元金	2,200,000	2,200,000	2,200,000	2,200,000	8,800,000
利子	24,750	18,150	11,550	4,950	59,400
計	2,224,750	2,218,150	2,211,550	2,204,950	8,859,400

財産の取得（LGWAN-B 装置）に関する資料

1 LGWAN-B 装置の購入について

LGWAN（総合行政ネットワーク）は、都道府県や市町村をコンピュータネットワークで相互接続する、セキュリティに優れた広域ネットワークであり、中央省庁の相互接続ネットワークである霞ヶ関 WAN にも接続されている。

LGWAN と庁内ネットワークの橋渡しをする B 装置は LGWAN の構成上、市町村で所有する重要な機器である。また、B 装置は LGWAN の電子メールのサーバーともなっており、日々の業務で必要不可欠な通信手段となっていることから安定稼働が求められる。

しかしながら、現在使用している LGWAN-B 装置は平成 28 年に購入したものであり、導入から 8 年が経過することから、今後、装置の保守を受けることができず、安定稼働が困難な状態となるため、今回、新たな LGWAN-B 装置を購入する。

2 随意契約とした理由

LGWAN-B 装置については、LGWAN との通信及び庁内ネットワークに設置する機器やパソコンとの通信が必要であり、LGWAN 回線や庁内ネットワークの保守を行っており、また、現在、新庁舎情報ネットワークの設計業務も実施している下記業者が構築することで、スムーズで確実な構築が進められることや、ネットワークの管理体制が一本化されることで維持管理が簡素化、効率化される。

以上の理由から、地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号により、同社と随意契約とした。

3 見積り合わせ結果

（金額単位：円）

設計金額	予定価格 （税込み）	契約金額 （税込み）	契約金額/ 予定価格	取得予定年月日	見積提出回数
8,800,000	8,800,000	8,800,000	100%	令和 7 年 3 月 31 日	1 回

4 指名業者一覧表

商号又は名称	主な営業 品目	営業年 数	従業員数	本社	最近における実績		見積金額
					事業名等	請負金額	
東日本電信電 話株式会社	通信機器 販売等	25年	4950人	東京都	ガバメントク ラウド運用管 理補助業務 (ゲートウェ イ構築)	49,952,540 円	8,800,000 円

5 今回購入する機器について

(1) メインサーバー 1台

LGWAN 及び庁内ネットワークと接続し、LGWAN-B 装置として稼働させる機器。

機器のメーカー・型番等

機器名	メーカー名	型式名	台数
メインサーバー	日本ヒューレット・パッカー ド合同会社	HPE DL320 Gen11	1

(2) ファイアウォール 1台

LGWAN と庁内ネットワークとの間に設置し、通信を監視しセキュリティを高めるための機器。

機器のメーカー・型番等

機器名	メーカー名	型式名	台数
ファイアウォール	フォーティネットジャパン 合同会社	FortiGate-60F	1

(3) UPS（無停電電源装置） 1台

停電や電源異常が発生した際に、一定時間電力を供給し続けることで、機器やデータを保護する機器。

機器のメーカー・型番等

機器名	メーカー名	型式名	台数
UPS	シュナイダーエレクトリック ホールディングス株式会社	APC 1200VA RM1U	1

6 購入方法

北海道市町村備荒資金組合の防災資機材譲渡事業による割賦購入とするため、納入業者との契約は北海道市町村備荒資金組合となる。

① 償還期間 令和7年度～令和10年度

② 利率（予定） 年0.3%

③ 元金 8,800,000円 利子 59,400円

償還額 8,859,400円

④ 償還年次予定表 (単位:円)

年度	7年度	8年度	9年度	10年度	計
元金	2,200,000	2,200,000	2,200,000	2,200,000	8,800,000
利子	24,750	18,150	11,550	4,950	59,400
計	2,224,750	2,218,150	2,211,550	2,204,950	8,859,400

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	2	項	1	目	7	事業	1188
事業名	エネルギー地産地消事業				所管G		経済G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他		一般財源		※その他の内訳	
12,760				12,760				エネルギー地産地消事業基金繰入金 5,000 ふるさと応援基金繰入金7,760	

◆ 補正の目的

エネルギー地産地消事業において実施を目指す、自己託送（自ら発電した電気を自らの施設に送り使用する）に必要なシステムの導入等を行う。

別添資料

無

◆ 事業の概要

令和7年度からの自己託送実施に向けて、現在使用しているシステムの改修を行う。加えて、システム導入後は、自己託送実施にあたって託送計画等を北電ネットワークに逐次提出する必要があるため、効率的に託送計画を作成するためのシステムを導入する。実際に自己託送を開始する前には、導入予定のシステムを使用し試作した計画を、事前に北電ネットワークとやりとりし、託送にむけた具体的な準備を開始する。

1 委託料

(1) システム改修委託料 10,780千円
現在使用しているエネルギーマネジメントシステム（sEMSA）に対し、自己託送実施にあたって必要となる機能を持たせるための改修を行う

(2) 託送計画作成システム導入事業 1,980千円
自己託送する上で義務付けられている、北電ネットワークへ提出する託送計画を、効率的に作成するためのシステムを導入する。

2 事業期間（見込み） 令和7年1月～6月 ※試運転期間を含む

3 予算額（合計） 12,760千円

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	2	項	1	目	10	事業	573
事業名	地域活性化起業人交流事業				所管G		政策推進G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他		一般財源		※その他の内訳	
1,000						1,000			

◆ 補正の目的

3大都市圏の企業に勤務する社員が、自己のスキルを生かし地域独自の魅力や価値につながる事業に関わることにより、地域の活性化及び関係人口の創出を目指す副業型地域活性化起業人を新規で委嘱することにより、町の懸案事業をスムーズに進めることを目的とする。

別添資料 無

◆ 事業の概要

1 副業型地域活性化起業人新規委嘱予定者

(1) (株)アナザーワークス

委嘱期間：令和7年1月1日～3月31日（3年まで延長あり）

主な業務：二地域居住促進に係る「特定居住促進計画」作成

業務内容：他の市町村に先駆けて計画策定に着手する。また、起業人の委嘱により、計画策定業務を外部に委託せず進める。

(2) (一社)ポジティブスポーツ振興協会

委嘱期間：令和7年1月1日～3月31日（3年まで延長あり）

主な業務：総合型地域クラブ立ち上げ支援、収益化へのアドバイス

業務内容：令和8年度に設立（法人格取得）を目指している総合型地域クラブについて、令和7年度の設立準備期間を円滑に始動するために、1月～3月（3カ月間）を地域や学校・スポーツ団体（少年団含む）等の現状や地域クラブ検討会議の状況を把握する。

2 事業費

(1) 報償費 500千円（特別交付税措置あり）

(2) 補助金（旅費）500千円（特別交付税措置あり）

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	6	項	1	目	2	事業	1319
事業名	農業生産費高騰対策事業				所管G		農業G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源		※その他の内訳		
5,000					5,000				

◆ 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の5類移行後も、世界情勢の悪化及び円安による輸入生産資材の値上がりに加え、社会全般も物価が高止まりしており、農業経営が大きな影響を受けていることから、営農掛かり増し経費による生産者の負担増加に対して支援を行い、令和7年の再生産と営農継続に向けた安定生産の下支えに寄与することを目的とする。

別添資料

無

◆ 事業の概要

- 補助対象者 厚真町内所在の和牛主体の経営体及び初妊牛の出荷経営体
(R6年4月1日～11月30日に出荷実績のある上記経営体)
- 補助対象経費 令和6年に支出見込みの肥料費、飼料費に対し、農業生産資材価格指数（農林水産省）の対令和3年比増高割合（11.1%）を乗じて算定した掛かり増し費用
- 補助率 1/4（1,000円未満の端数は切り捨て）
- 補助金額 5,000千円
 - 対象となる生産費（見込み） 180,000千円
 - 町補助金額（A×B×C） 5,000千円
 - 肥料費 1,500千円
 - 飼料費 3,500千円

	A	B	C	
区 分	令和6年度生産費（見込） （千円）	増高割合 （%）	補助率	町補助金額（千円）
① 肥料費	54,000	11.1	1/4	1,500
② 飼料費	126,000			3,500

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計			款	6	項	1	目	2	事業	1368
事業名	畑地化促進事業						所管G		農業G		
予算額	財源内訳										
	国	道	地方債	※その他	一般財源		※その他の内訳				
1,664		1,664									

◆ 補正の目的

高収益作物やその他の畑作物の導入・定着を図るため、土地改良区の地区内の土地において水田を畑地化する際に生じる費用（土地改良法の規定による決済金等）に相当する額を支援する。

別添資料

無

◆ 事業の概要

1 事業内容

- (1) 計画作成主体 厚真町
 (2) 事業実施者 12件（採択者 26件）
 (3) 対象面積 7.37ha（採択面積 20.55ha）
 (4) 交付金額 1,664,000円
 ※交付金は事業実施者が申し出を行い、農業再生協議会から土地改良区へ交付

2 配分計画

区分	件数	面積 (ha)	交付金額 (10年分・円)
地区除外 決済金	1	0.5	20,000
畑地化 協力金	12	7.32	1,644,000
計	12※	7.37	1,664,000

※1名重複

※地区除外決済金 一畑地化に伴い土地改良区の地区から除外する場合
 （畑地化後は用水・排水等の施設を利用しない）

※畑地化協力金 一畑地化後も土地改良区の地区内の土地として取り扱う場合
 （畑地化後に、水田利用よりも用水や排水等の事業利用が減少する）

3 【参考】R5年度配分状況及び水張実施状況

区分	1次配分		2次配分	
	件数	面積 (ha)	件数	面積 (ha)
地区除外 決済金	1	1.16	4	7.9
畑地化 協力金	2	6.45	10	7.28
計	3	7.61	14	15.18

水張実施	
戸数（戸）	71
ほ場数（筆）	309
面積（ha）	416

※全転作田面積
 （1,661ha）の25.05%

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	6	項	1	目	5	事業	230
事業名	交流促進センター運営事業				所管G		経済G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他		一般財源	※その他の内訳		
460						460			

◆ 補正の目的

こぶしの湯あつまでは毎月26日を町民が無料で入浴できる「ふろの日」と設定し、こぶしの湯あつまの更なる利用の促進を目的とするため、入浴料の一部を町が負担する。

別添資料

無

◆ 事業の概要

こぶしの湯あつま ふろの日

1 令和6年度利用状況 ※負担金額は入浴料の3/4の額

4月 大人236人 子供17人

5月 大人287人 子供24人

6月 大人211人 子供12人

7月 大人161人 子供18人

8月 大人185人 子供29人

9月 大人217人 子供20人

10月 大人244人 子供55人

7カ月計 大人1,541人 子供175人 負担金額647,127円

1カ月平均 大人 220人 子供 25人 負担金額 92,446円

2 今後5カ月の利用見込み（11月～3月）

1カ月平均 大人 250人 子供 35人 負担金額106,320円

※冬期による利用者増を見込む

3 補正額

460,000円（今後5カ月負担見込額－予算残額）

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	7	項	1	目	3	事業	1271
事業名	起業推進事業				所管G		経済G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他		一般財源		※その他の内訳	
1,900						1,900			

◆ 補正の目的

起業に向けた取り組みを支援するため起業時における開業経費等の必要な経費の負担を軽減することにより、新たな起業への取り組みを奨励し、それをもって地域経済の活性化を図る。

別添資料

無

◆ 事業の概要

起業化支援事業補助金

(1) 補助対象者

ア 起業を予定している者または起業後3年経過していない者

イ 厚真町内に住所を有している個人または法人登記簿上の本社所在地を厚真町内に置く法人

(2) 補助率

1／2以内

(3) 補助限度額

2,000千円（空き店舗を活用した場合は、2,500千円）

(4) 補助対象期間

ア 事業計画の認定を受けた日から起算して次に迎える3月31日まで

イ 複数年事業計画の認定を受けている場合は2年目、3年目ともに4月1日から3月31日まで

(5) 新規申請 1件（1,900千円）

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計			款	8	項	2	目	1	事業	544
事業名	除雪対策事業					所管G			土木G		
予算額	財源内訳										
	国	道	地方債	※その他	一般財源			※その他の内訳			
330					330						

◆ 補正の目的

降雪量をセンサーによる確認を追加することで除雪出動指示を精査し、また、地区における降雪量の差異に対応するもの。

令和6年度はシステムの精度・実用性等を含めた効果検証を行うため試験的に導入する。

別添資料

無

◆ 事業の概要

1 システム概要

(1) 積雪深センサー・積雪深監視カメラ管理システム

積雪深を定時観測し、監視システムから各業者への除雪指示を行うことができる。

また、積雪監視カメラで遠隔地においても積雪状況を監視することができる。

(2) GPS除雪管理システム（動態把握・稼働状況報告システム）

除雪機械の稼働状況および進捗状況をリアルタイムに確認することができる。

2 導入目的

(1) 従前の目視による除雪出動判断のみでなく、監視カメラでの情報も加味することで、きめ細やかな除雪対応を行うことを目的とする。

(2) GPS管理システムを併せることで除雪作業中も機械の位置が把握ができ、吹き溜まりや局所的な積雪にも迅速な対応が可能であり、効率的な除雪作業を行うことに加え、作業ログを蓄積することで、より効率的な除雪作業を行うことを目的とする。

【参考】本システムの導入市町村は道内9自治体（安平町・千歳市・豊浦町ほか）

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	9	項	1	目	2	事業	1414
事業名	防災備蓄倉庫維持管理事業				所管G		情報防災G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他		一般財源	※その他の内訳		
2,800						2,800			

◆ 補正の目的

令和7年2月末に完成予定の厚真町防災備蓄倉庫（仮称）の運営に際し、施設の維持管理経費の計上と備品・消耗品等の購入を行う。

別添資料

有

◆ 事業の概要

1 施設の概要

- (1) 所在地：新町404番地の内
- (2) 延床面積：554.16㎡
- (3) 建物構造：鉄骨・平屋建て
- (4) 備蓄量：別添資料「厚真町防災備蓄倉庫（仮称）における備蓄目標数（概要）」を参照

2 施設の維持管理に係る内容

- (1) 維持管理費経費（1カ月分） 125千円
光熱水費、光回線使用料、火災保険料
- (2) 機械警備委託料（1カ月分） 35千円
- (3) 施設備品購入 1,114千円
ハンドリフト、カゴ台車 等
- (4) 管理用消耗品 1,526千円
荷捌き用パレット（158枚） 等

厚真町防災備蓄倉庫(仮称)における備蓄目標数(概要)

目標数設定の考え方:

- 1 食料品・飲料水等は、災害避難者想定数1,460人(※1)の3日分を基準とする。
 - 2 備品・資機材は、使用目的・用途、施設の特性等により、各施設に配分できるよう設定する。
- ※1 現行の被害想定で避難者が最大となる「石狩低地東縁断層帯南部(断層上端深さ3km、冬の夕方)

最大震度7の地震」による被害想定に基づき算定する(「厚真町災害時備蓄計画(令和6年3月)」による。))。

区分	品目	交付対象等	確保目標数
食料	レトルト白米・アルファ化米、乾麺・ 即席めん等、パン、缶詰、菓子類	想定避難者数1,460人×3食×3日分	13,140食
飲料水	保存水	想定避難者数1,460人×3リットル×3日分 500mℓ:26,280本(約1,095箱/24本)	500mℓ26, 280本 (約1,095箱)
生活用品 (在宅避難者を含む。)	救急セット	各避難施設配分(20人、50人用)	32セット
	ルームテント	大型避難施設×各35張配分	175張
	ダンボールベッド(パーティション含む)		100床
	毛布	想定避難者数1,460人×1人2枚	2,920枚
生活用品 (在宅避難者を含む。)	簡易寝袋	想定避難者数1,460人×1枚	1,460枚
	マット	想定避難者数1,460人×1枚	1,460枚
	スリッパ	想定避難者数1,460人×1足	1,460足
	カセットコンロ・ガスボンベ	大型避難施設、コミュニティ施設 等	コンロ:46台 ボンベ:138本
	食器類	想定避難者数1,460人×3食×3日分	13,140回分
	タオル	想定避難者数1,460人×1枚×3日分	4,380枚
	災害用簡易トイレ	大型避難施設×6基	30基
	災害用トイレ排泄処理袋(携帯トイレ)	想定避難者数1,460人×1人1日5回×3日分	21,900回分
	トイレトペーパー	想定避難者数1,460人×1人0.5ロール	730ロール
	ブルーシート#3000	1世帯2枚×510人	1,020枚
乳児用品	乳幼児用ミルク 300g缶	対象者数で算出	80缶
	ほ乳瓶(使い切りタイプ)	対象者数で算出	819本
	幼児用おむつ	対象者数で算出	2,544枚
女性用品	生理用品	対象者数で算出	39, 000枚
高齢者等 用品	高齢者用おむつ	対象者数で算出	540枚
	介護用簡易ベッド	福祉避難所分	15台

区分	品目	交付対象等	確保目標数
停電対策	発電機	大型避難施設、コミュニティ施設 等	37台
	燃料(ガソリン・軽油)	大型避難施設、コミュニティ施設 等	150リットル(150缶)
	ガソリン携行缶20ℓ	大型避難施設、コミュニティ施設 等	37缶
	ガソリン用給油ポンプ	大型避難施設、コミュニティ施設 等	37本
	投光器 ハロゲンライト(三脚付き)	指定避難所 等	45台
	LEDランタン	大型避難施設、コミュニティ施設 等	200個
	LEDヘッドライト	大型避難施設、コミュニティ施設 等	180個
	電気コードリール	大型避難施設、コミュニティ施設 等	52巻
	OAタップ(携帯充電、事務用)	大型避難施設、コミュニティ施設 等	78本
	単1電池	大型避難施設、コミュニティ施設 等	1,040本
	単4電池	大型避難施設、コミュニティ施設 等	780本
断水対策	給水タンク(コック付) 500L	指定避難所×各1個	13個
	給水用ポリタンク(コック付)	指定避難所×各5個	65個
	給水袋10リットル	想定避難者数1,460人×2袋	2,920袋
	給水袋6リットル	想定避難者数1,460人×2袋	2,920袋
避難所開設キット(各指定避難所)			13セット
冬期対策	ストーブ(灯油・カセットガス)	大型避難施設、コミュニティ施設 等	175台
	燃料(灯油)	ストーブ台数175台×20(1缶)	350リットル(175缶)
	灯油用ポリタンク	ストーブ台数175台×1個	175個
	灯油用給油ポンプ	ストーブ台数175台/3本	59本
	使い捨てカイロ	想定避難者数1,460人×2枚(1日分):2,920枚	2, 920枚
水防対策資材			－
感染症対策(家畜伝染病含む)資材			－
搜索・救助活動用資材			－

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	10	項	1	目	1	事業	833
事業名	I C T教育推進事業				所管G		学校教育G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他		一般財源	※その他の内訳		
3,000	1,000					2,000			

◆ 補正の目的

I C T の推進に向けて、デジタル教科書やデジタル教材等の活用増加など、大容量の通信が想定される場合においても、安定したネットワークを実現するため、ネットワーク環境の評価（アセスメント）を行い、次年度に予定される端末更新に向けてネットワークに関する課題を明らかにすることを目的とする。

別添資料 無

◆ 事業の概要

- 1 学校ネットワークアセスメントの実施 委託料 3,000 千円
 - ① 学校ネットワークの機器類の動作状況の点検
 - ② インターネット応答速度調査（平常時・混雑時）
 - ③ 各教室の電波調査
 - ④ 機器C P U ・メモリ使用量調査

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計		款	15	項	2	目	1	事業	1098
事業名	河川災害復旧事業（公共災）					所管G		土木G		
予算額	財源内訳									
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳				
189,500	144,800		36,200		8,500					
◆ 補正の目的 令和6年8月27日の大雨により河川施設が被災した箇所への復旧を目的とする。										
									別添資料	無
◆ 事業の概要 準用河川・普通河川ハビウ川および準用河川チケッペ川の災害復旧事業に伴う費用の補正 修繕料 被災箇所への応急工事（大型土のう設置）の費用 測量調査委託料 9箇所の実施設計委託業務費用 工事請負費 準用河川ハビウ川、普通河川ハビウ川の8箇所分の工事請負費										

工事名:防災備蓄倉庫建設工事
請負業者:盛興・丸博野沢経常建設共同企業体

区分	工事概要	契約金額 (税込)	工期
変更前	・鉄骨造1棟平屋 ・延床面積:554.16㎡ ・建築、電気設備、機械設備工事一式	234,960,000円	令和6年6月19日 ～ 令和7年2月28日
変更後	概要変更なし	237,248,000円	工期変更なし

作業工程の一部変更にとまなう冬期養生を必要するコンクリート施工の追加(2, 288千円の増)



工事名：豊沢地区大規模盛土造成地滑動崩落防止工事（その5）
請負業者：丸彦渡辺・木本特定建設共同企業体

区分	工事概要	契約金額 (税込)	工期
変更前	地下水排除工(推進管路工)L=780m 立坑工 20箇所 薬液注入工 20箇所 組立マンホール工 20箇所	845,691,000円	令和5年6月19日 ～ 令和7年3月15日
変更後	概要変更なし	848,683,000円	工期変更なし

組立マンホール工において一部箇所(南部地区)の舗装を仮舗装での工事完了を予定していたが、この箇所の本復旧作業をその5工事の一連で行うことで品質的、経済的に有利であることから作業を追加して行うもの。

